

ふれあいトーク記録書 （ 岩倉市商工会との意見交換会 ）

開催日時： 令和6年2月14日（水）午前9時30分～午前10時50分

場 所： 岩倉市商工会館 3階

参加人数： 23人（商工会8人 議員15人）

- 次 第： 1. 開会あいさつ （1）商工会長（2）議長
 2. 総務・産業建設常任委員会委員長 活動報告
 3. 商工振興について意見交換
 4. その他
 5. 閉会あいさつ 副議長

項目	商工会の意見・質問	議会の応答
総務・産業建設常任委員会 活動報告		<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県高崎市 「まちなか商店リニューアル助成事業補助金」 須藤議員による一般質問で、市は伴走型支援をしていると回答した。 ・静岡県焼津市 「商店街チャレンジショップ」 梅村議員による一般質問の予定。
商工会活動に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市民からの商工会活動に対する意見を教えてほしい。 農業との連携について ・いちご農園さんとケーキ屋さんの連携や、石塚硝子と地元のお店屋さんと協力、企業と高校との連携に取り組んで 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで客足戻らず廃業店舗相次ぐ。 商工会の支援が助かった。 ・農業者から農業と商工の連携を希望している。

	<p>いる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーが廃業し、ドラッグストアが増加する中で、生鮮食料品の買い物難民が発生している。移動販売・交通手段の整備が必要。 ・昔ながらの小規模事業者＝地域コミュニティであった。地域コミュニティの拠点であるということが大事なのだと感じている。 ・企業体験や見学などの職業体験活動が好評と聞く。 ・石仏駅乗降客増加したが商店がない。 ・麦わらストローの梱包材など連携したい。
<p>企業誘致について</p>	<p>川井野寄・八劔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致が決まった企業は近隣が多く雇用生まない。 ・若い世代はレジャー感覚で家族が楽しむ大型店誘致を望んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモール誘致は現実的ではない。(土地がない。) ・岩倉駅中心の事業者への効果は疑問。 ・無店舗販売も広がってくる。 ・店舗を構えるコストは、ハードルが高い。 ・駅近ショッピングモール(西春・上小田井など)の効果は、調査が必要。 ・若者に人気の自治体→長久手・日進は大型レジャー店舗がある。 ・場所はないが、レジャー誘致は賛成。

<p>岩倉駅周辺開発について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大型店誘致は岩倉駅周辺でなくても良い。 ・駅東開発は難しい。→名草線西でも良い。 ・議員の力で誘致（立地）する考えはないか。 ・庁舎移動、名鉄スイミング駅西開発を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設内に市役所を移転→将来的にあるのではないか。 ・ショッピングモールが岩倉にある必要はなく、近隣（アクセスしやすい立地）にあれば、岩倉市に住んで出かける。ショッピングモールの住所が岩倉であることに囚われる必要はない。
<p>ディズニーパレードについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ディズニーパレードの経済効果、リピーターの見込みを議員としてどう考えているか。 ・商工会にも声をかけてほしかった。 ・（応答の）話がずれている。 ・リピーターの調査をしたかを聞いている。 ・名鉄が立地条件の良さを利用し拠点を広げた。 ・岩倉で集約して出かける形が第一条件ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディズニーパレードのフードフェス好評だった。過去の軽トラ市もよかった。コツコツと積み重ねることで、行政と関係修復できるのではないか。
<p>フードフェス・軽トラ市について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・両方とも商工会は関わってない。商工会が主導してやるべきイベントだと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同感 なぜ？商工会に伝わらないのか不思議に思う。 下田南遺跡報告会や昭和歌謡や演劇会など市外の方がたくさんきた。 魅力的な店があれば人はくる。
<p>創業支援セミナーについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2市2町で実施、アンケートは好評だった。6名岩倉から参加（20名中） ・創業支援に力を入れたい。 ・後継がないことによる廃業が多くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を続けられないことを真っ先に察知するのは商工会さんであり、その声を会員の方に情報共有していくことが大切ではないか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継する方法を教えてほしい。 ・出店したいではなく、出店できるまちにしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継に限らず補助金やお手伝いは、市としてしていくべき。 ・創業者と承継したい方をつなぐ場が必要で、ニーズは高いと思う。
陳情について	<ul style="list-style-type: none"> ・検討されたのか。検討なければ、商工会と議会の意思疎通はあり得ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情については、議員各自で勉強することとなった。議事録に残すには、請願にしてほしい。
企業誘致による税収の使い方について	<ul style="list-style-type: none"> ・3年後に固定資産税が約1億円入ってくるが、1億円の予算の執行の仕方を提案してほしい。 ・駅東まちづくり構想の再開発は絵に描いた餅。どうするのか真剣に考えてほしい。 	
まちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・行政や議会に期待していない。自分のことは自分でやるしかない。政治不信感がある。 ・岩倉市内で15年、農家から農産物提供について提案を受けたこともない。 ・ベースづくり、行政にコミュニティをつくってもらおう。 ・貸店舗が少ないが、シャッターが閉まっている店舗が多い。→大家へ働きかけ、空き店舗を賃貸し、シャッターを開けていくことが大切。 ・家賃補助は一過性しかないため、大家への固定資産税免除の方が貸店舗を増やす手段として効果的だと思う。 ・大家さんへの支援と創業者への支援が、両輪で必要。 ・農地転用の縛りがある。 ・議員が地元（農地地主さん）の声を届けてくれる取り組 	

	みがほしい。	
--	--------	--